

※※2020年12月改訂（第7版 販売名変更に伴う改訂）
 ※2009年9月改訂

パンテチン製剤

※※パンテチン錠100mg「シオエ」

※※Pantethine Tablets 100mg "SIOE"

日本標準商品分類番号

873133

承認番号	30200AMX00733
薬価収載	薬価基準収載
販売開始	1984年8月
再評価結果	1992年6月
再評価結果 (品質再評価)	2003年6月

貯法：吸湿注意、気密容器（「取扱い上の注意」参照）
 使用期限：外箱等に記載

【組成・性状】

成分・含量 (1錠中)	日本薬局方 パンテチン ^(注) 125mg (パンテチンとして100mg) 注) 日本薬局方 パンテチン：パンテチン 80%を含む水溶液		
添加物	乳糖水和物、軽質無水ケイ酸、カルメロースカルシウム、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、ヒドロキシプロピルセルロース、酸化チタン、タルク、黄色4号(タートラジン)、黄色5号、青色1号		
性状	黄色のフィルムコーティング錠である。		
外形	表	裏	側面
	○	○	◯
大きさ	直径：9.1mm、厚さ：4.0mm、 重量：225mg		
識別コード	◎301(PTPシート)		

【効能・効果】

1. パントテン酸欠乏症の予防および治療
2. パントテン酸の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給（消耗性疾患、甲状腺機能亢進症、妊産婦、授乳婦など）
3. 下記疾患のうち、パントテン酸の欠乏または代謝障害が関与すると推定される場合
 - ・高脂血症
 - ・弛緩性便秘
 - ・ストレプトマイシンおよびカナマイシンによる副作用の予防および治療
 - ・急・慢性湿疹
 - ・血液疾患の血小板数ならびに出血傾向の改善
 なお、3の適応に対して、効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきでない。

【用法・用量】

通常、成人にはパンテチンとして1日30～180mg、血液疾患、弛緩性便秘には1日300～600mgを1～3回に分けて経口投与する。高脂血症には1日600mgを3回に分けて経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

(1) 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

種類\頻度	頻度不明
消化器	下痢・軟便、腹部膨満、嘔吐、食欲不振

(2) 適用上の注意

薬剤交付時：PTP包装の薬剤はPTPシートから取り出して服用するよう指導すること。（PTPシートの誤飲により、硬い鋭角部が食道粘膜へ刺入し、更には穿孔を起こして縦隔洞炎等の重篤な合併症を併発することが報告されている。）

※※【薬物動態】

<溶出挙動>¹⁾

パンテチン錠100mg「シオエ」は、日本薬局方外医薬品規格第3部に定められたパンテチン錠の溶出規格に適合していることが確認されている。

【薬効薬理】

1. 脂質代謝の改善

- ラノリン・綿実油を与えて実験的にアテローム様硬化症をおこさせたウサギにパンテチンを投与すると、血中の脂質代謝を円滑にして血清脂質を低下させる。また、大動脈、冠状動脈のアテローム変性の発生日と拡がりを抑制する。²⁾
- ラノリン・綿実油を与えて脂肪肝をおこさせたウサギにパンテチンを投与すると、肝臓内の脂肪酸のβ-酸化を促進して脂肪沈着を抑え、脂肪肝の発生を抑制する。²⁾

2. 肝CoA量増加作用

雄Wistar系シロネズミにパントテン酸欠乏食を与えながらホモパントテン酸を投与すると、肝CoA含量は著明に低下する。これにパンテチンを投与すると肝CoA含量は明らかに回復し、その効力はパントテン酸よりすぐれている。また低タンパク食の摂取により生じた肝CoA含量低下に対しても同じ作用を示す。³⁾

3. 血小板増加作用

パンテチンは骨髓造血機能の促進作用により血小板増加作用がある。^{4) 5)}

4. 腸管運動亢進作用

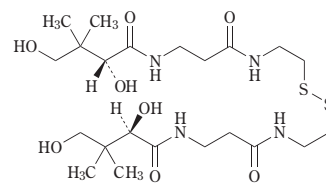
パンテチンはCholinergicな作用により腸管運動を亢進する。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：パンテチン (Pantethine)

化学名：Bis(2-{3-[(2R)-2,4-dihydroxy-3,3-dimethylbutanoylamino]propanoylamino} ethyl) disulfide

化学構造式：



分子式：C₂₂H₄₂N₄O₈S₂

分子量：554.72

性状：パンテチンは無色～微黄色澄明の粘性の液である。本品は水、メタノール又はエタノール(95)と混和する。本品は光によって分解する。

【取扱い上の注意】

※※1. 安定性試験⁶⁾

最終包装製品を用いた長期保存試験（室温保存、3年）の結果、外観及び含量等は規格の範囲内であり、パンテチン錠100mg「シオエ」は通常の市場流通下において3年間安定であることが確認された。

※ 2. **注意**

本剤は光によって徐々に退色（主薬の含量に影響はありません）
することがあるので、開封後は湿気を避け、遮光して保存する
こと。

【包装】

PTP 1000錠（10錠×10）×10

バラ 500錠

※※**【主要文献】**

- 1) シオエ製薬(株)社内資料 パンテチン錠100mg「シオエ」
溶出試験
- 2) 木村 登 他：臨床と研究, 44, 632 (1967)
- 3) 辻田賢三 他：ビタミン, 46 (5), 255 (1972)
- 4) 高原二郎 他：臨床血液, 5, 388 (1964)
- 5) 美濃 真 他：診療と新薬, 15, 99 (1978)
- 6) シオエ製薬(株)社内資料 パンテチン錠100mg「シオエ」
安定性試験

【文献請求先】

主要文献に記載の社内資料につきましても下記にご請求下さい。

シオエ製薬株式会社 製品情報担当

〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江3丁目1番11号

TEL 06(6470)2102

FAX 06(6499)8132

製造販売元 **シオエ製薬株式会社**
兵庫県尼崎市潮江3丁目1番11号
販 売 **日本新薬株式会社**
京都市南区吉祥院西ノ庄門口町14